

大分集中治療研究会2015

鎮痛・鎮静管理におけるデクスメトミジンの位置づけは？

謹啓

この度、下記の日程にて大分集中治療研究会2015を開催させていただきます。

謹白

記

日時： 平成 27 年 7 月 22 日（水） 18:30～

場所： ソレイユ 7階 会場 アイリス

大分市中央町4丁目2番5号 TEL:097-533-1121

一般講演（18:40～19:10）

座長： 大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 副センター長

和田 伸介 先生

1. 「当施設 ICUにおける心臓大血管手術後せん妄の危険因子および患者転帰についての検討」

大分大学医学部附属病院 麻酔科・集中治療部 佐々木 美圭 先生

2. 「当施設 ICUにおいて抑肝散を用いて鎮静を試みた 14 症例の検討」

大分大学医学部附属病院 麻酔科・集中治療部 大地 嘉史 先生

特別講演（19:10～20:10）

座長： 大分大学医学部附属病院 麻酔科・集中治療部 副部長 後藤 孝治 先生

「ICUでの痛み・不穏・せん妄（PAD）の管理の重要ポイント」

演者： 山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター長

教授 鶴田 良介 先生

講演会参加希望の研修医や医学生の皆様はメール送付にてお問い合わせください。

研修医参加申し込み・・・tak92@oita-u.ac.jp(担当:安部)

医学生参加申し込み・・・ohchi-yo@oita-u.ac.jp(担当:大地)